

(別紙4(2))

事業所名: グループホームアミーユ大福

目標達成計画

作成日: 平成 23 年 1 月 17 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	地域交流について (昼夜を問わず、地域の方々との協力体制がとれるようにすることについて)	入居者様が、地域住民の一員として交流できる機会を増やし、地域の方々との連携を深める。 (避難訓練時、隣家の方々、参加していただけるようになる。)	①地域活動への参加をする。 (健康いきいき教室への参加) (公民館活動への参加) (地域清掃活動への参加)など ② 1) 避難訓練の際には、事前にお知らせを配布する。 ・毎月の施設新聞配布時に同封し、出来れば手渡しして、参加協力の呼びかけをする。 ・どのようなことを協力していただきたいか、お話をさせていただく。 2) 避難訓練終了後は報告書を作成し、配布する。 ・毎月の施設新聞配布時に同封し、手渡しできればその時の状況を話し、次回への協力をお願いします。	12ヶ月
2	5	市町村との連携を密にしていくことについて	地域包括支援センターの方だけでなく、市役所介護保険課の方との交流をする。	少しでも不明な点や疑問点が出た場合には、市役所介護保険課へ足を運び、係りの方と直接会って話をすることを心がける。	12ヶ月
3					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。